

せきね 知っ得! 通信

9

September
2013

せきね FP 社会保険労務士事務所

〒947-0028 小千谷市城内 2-4-26 TEL0258-83-3048 FAX0258-83-3049

メール sekinekyrs@mountain.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.office-sekine.com>

発行: 2013年9月

先日、新潟市で「法人保険に関する見直しセミナー」をしてきました。
「内容を教えてほしい」という要望がありましたので一部をご紹介します。

会社契約の保険はプラスのイメージで!

皆さんの生命保険のイメージはどんなものでしょう? 「自分が死んだときには…」とか、「遺された家族のために…」など、暗いマイナスなイメージが多いのではないかと思います。確かに、個人の方からすると、利用機会不明の憎らしい固定費で、おまけに仕組みがややこしくて面倒くさい。「嫌いだ」という人もいますね。

一方、経営者から見ると、そう悪いモノでもありません。会社契約の保険を活用することで、利益を繰り延べたり、赤字にならないよう益出しをしたり、とても便利な代物。もっと、プラスのイメージでとらえて欲しいと思います。



役員退職金を準備していこう

右のように、勇退時などの退職金を積み立てる目的での生保加入も多いようです。

ところが、オーナー社長の退職金準備は、景気の波に飲まれ、取り崩される傾向。経済状況がどうであれ、従業員の退職積立は、確実に継続しつつ…社長はツライですね。

私は、長い間公私に渡り尽力する役員に、その苦勞に報いる退職金を準備していくべきだと思っています。

そもそも、生命保険は「継続 or 解約」の二者択一ではありません。「減額」や「払済」など様々な方法があるわけですから、年齢を重ねると不利になる性質上、「解約」は最終手段と位置づけましょう。また、「もう年だから」「病気をしたので」という理由で、退職金積立のための生保加入をあきらめる社長がいますが、必ずしも「社長本人」が被保険者である必要はありません。同意を得て、若い役員や幹部など、条件の良い人で契約する方法もアリです。

社長の生保加入目的 (複数回答)



出典: セールス手帖社保険 FPS 研究所「H24 年企業経営と生命保険に関する調査」

経営者(オーナー)は2つの財布を持つ

個人の方は、税金や社会保険料を引かれた後の手取り収入の中から保険料を払って、保障を準備するしか手がありません。その上、所得税法上の生命保険料控除もわずかです。

しかし、経営者は自分の役員報酬の手取りからではなく、「会社契約」として保険料を支払うことが可能。つまり、「法人」と「個人」という2つの財布を持っているわけです。

この2つの財布は、「保険」という道具を通して合法的に有利なやりとりが可能になります。

～興味のある方は当事務所までお問い合わせください!

若者に過酷な労働を強いて退職に追い込み、“使い捨て”にする、いわゆる**ブラック企業**が社会問題となる中、厚生労働省は、長時間労働などへの監督指導や、労働者を対象にした電話相談といった取組を始めることを明らかにしました。厚生労働省が、いわゆるブラック企業への対策を行うのは初めてのことです。



■ 発表された3つの取り組み

1. 長時間労働の抑制に向けて、集中的な取組を行う

- 9月を「過重労働重点監督月間」とし、労働基準監督署及びハローワーク利用者等からの苦情や通報等を端緒に、離職率が極端に高いなど若者の「使い捨て」が疑われる企業等を把握し、監督指導を集中的に実施。

〔重点確認事項〕

- ・ 時間外・休日労働が 36 協定の範囲内か。
- ・ 賃金不払残業（サービス残業）がないか。
- ・ 長時間労働者については、医師による面接指導等、健康確保措置が確実に講じられているか。
- 過労死等事案を起こした企業等について、再発防止の取組を徹底。
- 重大・悪質な違反が確認された企業等については、送検し、公表。

法違反が認められた
場合は是正指導。

2. 相談にしっかり対応

「総合労働相談コーナー」、「労働基準関係情報メール窓口」で相談や情報を受付。

3. 職場のパワーハラスメントの予防・解決を推進します

パワーハラスメント（パワハラ）によって若者を「使い捨て」にすることをなくすべく、労使をはじめ関係者に幅広く周知・啓発。

9月1日に行われた全国無料電話相談の結果（速報）

相談件数 **1,042件**

1日で1,000件超!!



＜相談者＞

① 本人 68.7% ② 家族 21.4% ③ その他（1,2以外） 9.9%

＜相談の対象となった労働者の年齢＞

① 30～39才 24.3% ② 20～29才 24.2% ③ 40～49才 17.5%

＜相談が多かった業種＞

① 製造業 20.4% ② 商業 19.9% ③ その他の事業 10.4%

＜主な相談内容＞（※複数回答あり）

① 賃金不払残業 53.4% ② 長時間労働・過重労働 39.7%
③ パワーハラスメント 15.6%

労働基準法等の法令を遵守していない企業には、監督指導等が行われる可能性があります。特に、労働時間の管理は重要です。

最新情報

平成 25 年 10 月からの年金額ダウン

現在支給されている年金は、物価下落にもかかわらず、特例法により年金額を据え置いています。本来の年金額より **2.5%高い水準**（特例水準）で支払われています。

この特例水準について、現役世代（将来、年金を受け取る人）の年金額の確保につなげ、世代間の公平を図るため、平成 25 年度から 27 年度までの 3 年間で解消する法律が、平成 24 年 11 月に成立し、平成 25 年 10 月から施行されます。（「特例水準の解消」という）

【解消のスケジュール】

平成 25 年 10 月	1.0 % 減
平成 26 年 4 月	1.0 % 減
平成 27 年 4 月	0.5 % 減

見込み



●国民年金(老齢基礎年金 満額)の場合

	平成 25 年 9 月まで	平成 25 年 10 月から	差 額
年 額	786,500円	778,500円	▲8,000円
月 額	65,541円	64,875円	▲666円

※実際に減額された額を受け取るのは、10月・11月分が支給される12月からです。
その他の年金も減額されますのでご注意ください。

NEWS HEADLINE

■公的年金の黒字額が 2.2 兆円 4～6月期

公的年金の積立金を運用する年金積立金管理運用独立行政法人は、今年 4～6 月期の運用実績が約 2 兆 2,100 億円の黒字であったと発表した。国内外における株式の上昇と円安の影響で評価益が増加したことによるもので、黒字は 4 四半期連続。6 月末時点の運用資産額は 3 月末に比べて 5463 億円増の 121 兆 116 億円となった。



■本人死後の年金不正受給が新たに 37 件

厚生労働省は、年金受給者の死亡後も家族らが公的年金を受け取り続ける不正受給問題で、2010 年 9 月から今年 7 月までの間に全国で 37 件（累計約 7,100 万円）の被害届を警察に提出していたことを明らかにした。

■生活保護世帯数が最多更新 158 万世帯に

今年 6 月時点で生活保護を受給している世帯数が 158 万 3,308 世帯となり前月から 1,242 世帯増となり、過去最多を更新したことがわかった。受給者は前月比 694 人減の 215 万 3,122 人で 2 カ月ぶりに減少した。

「気になる！」を勝手に情報発信コーナー

書籍 人間にとって成熟とは何か 曾野綾子

この著者の「老いの才覚」を読んだときも、その歯に衣着せぬ物言いにシビれたのを覚えています。本書はさらに辛口です。

「未熟さの事例」として実名で挙げられてしまう人も登場。例えば、不妊治療を経て高齢出産し、重い障害を持つお子さんのママになった野田聖子議員。ドキュメンタリー番組の中で、「度重なる手術や長期入院などの費用」について聞かれ、「国の高額医療制度で。誰でも使える制度です。ご安心を」と答えたことについて、「当然の権利ととらえていて、我が子の巨額な医療費を負担した社会に対して感謝の一言もない」と批判しています。

他にも、「礼を言ってもらいたいくらいなら、何もしてやらない」「目立ちたくないは卑怯な姿勢」など、著者の意見に共感するしないは別にして、モノの見方は様々だな～と感じました。

曾野さんは、先日「週刊現代」の寄稿でも、野田議員への批判や「出産したらお辞めなさい」、「産休制度、会社は迷惑千万」などの過激な意見を展開し、今やちょっとした「時の人」。



コミック さよならタマちゃん 武田一義

我が家の中学生から「頼むから、これ読んで」という懇願がありました。

35歳の漫画家アシスタント武田さんが、ある日「精巣腫瘍」と診断され、その治療経験を綴ったリアル闘病記。

爆笑問題の田中さんも「精巣腫瘍」つまり、睾丸のガンだったらしいですね。早期発見で早期回復の病気ですが、著者は肺に転移していたため医大病院で長期入院となります。過酷なガンとの闘い、闘病生活中の体と心の変化、人生を考える局面など、非常に重いテーマなのですが、ほのぼのとした絵のタッチが中和しています。また、入院患者同士の親交、医師や看護師とのやりとり、妻やペットとの関係などコミカルに描かれていて大笑いしながら読みました。ただし…終盤では涙腺崩壊。社会復帰後の活躍を祈るばかりです。隔週刊誌イブニングに掲載され大人気になった、「懇願」も納得の一冊です。



企業視察 株式会社たかの 様

商工会議所女性会の市内企業視察でお邪魔しました。特に感銘を受けたのが「循環型の環境への取り組みと食の安全」の実現です。餅や米飯工場から出る米ぬか、スーパーから出る生ゴミを有機肥料にして、ささげ豆や生姜の栽培に利用し、自社製品の赤飯などに使っているそう。まさに循環。選ばれる企業はここまでやるんだ～～！素晴らしいですね。

企業についての説明や工場見学の他にも、自社製品の「まめたんぽ」を使ったお料理の試食やお土産まであり、とても楽しく充実した内容でした。受入の準備が大変だったと思いますが、地元企業の頑張りを知るよい機会となりました。



（株）たかの 商品の一部

せきね今年の夏の思い出コーナー

家族旅行で名古屋に行ってきました。

今年の夏の家族旅行は、車で名古屋方面へ。朝出発し、昼ごろ名古屋市に到着しました。

ナゴヤドームでデイゲームのプロ野球を観戦するという男3人（夫と息子たち）と別れ、私は1人自由行動。こんなことはかつてありません。今までは球場で次男の見張り役（迷子になるため）をしなければならなかったのですが…成長したなあ！



上村松園「初秋」

私は、まず「あいちトリエンナーレ 2013」という芸術祭開催中の会場を回り、最終的に地下鉄で「古川美術館」へ。ここが名古屋旅行の目的の一つ。美術館所蔵の上村松園の日本画を見るためです。

「もう帰ろうよ～」というドクターストップならぬチャイルドストップもかからず、至福の鑑賞時間を過ごしました。

名古屋メシを食べなくちゃ！と、朝は「コメダ珈琲店」で名物のモーニングを味わい、夜は「世界の山ちゃん」で「手羽先」を堪能。ところが、「世界の山ちゃん」は東京など都市部にも多く出店しており、「コメダ珈琲店」にいたっては、新潟市にも長岡市の今朝白にもお店があるとか…。



↑名古屋名物 シロノワール

最終日には名古屋城を攻めました。

格式高き本丸御殿の復元工事が終わり、きらびやかな狩野派の襖絵なども公開中。お城の天守閣までの各階も飽きさせない必見展示の数々でした。



名古屋は信長や秀吉、家康など戦国武将ゆかりの地。

「おもてなし武将隊」という武将コスプレサービスで

当日はイケメンの「秀吉様」がお出迎え。記念写真だけでなく「おぬしら、近う寄れ！そうか越後の国からか！」など、殿との会話も楽しかったです！

小千谷祭り「小千谷縮で街あるき」パレードに参加しました。

心配していたお天気も最終的には味方してくれて、無事に開催。

貸し出し用の小千谷縮と、着付けサービスを利用して、

市外から参加した方も。外国人の方もいました。

色とりどりの縮と帯で、街も華やぎました！

う～ん…やっぱり、小千谷縮って素敵。

一緒に参加してくれた吉澤さんとパチリ。

地元の一般参加が少なかったのがちょっと残念。

ともあれ、この後見た花火もきれいで、

お祭りを満喫した夜でした。

